

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23（2011）年4月2日（土）午前9時発表

多賀城市内の被害状況

死亡者	176名
（内訳）男性	109名
女性	67名
行方不明者	21名
避難者	4,045名
うち宿泊者	2,351名
（避難所数	10箇所）

菊地健次郎市長から

- ◆ 昨日、私の後輩から子どもたちにランドセルは要らないかと言われました。発災後、後輩や友達が何かと配慮してくれて大変感謝しています。

今朝の河北新聞の一面にアメリカ軍が自衛隊と協力して捜索活動を行っている旨の記事が掲載されておりましたが、アメリカ軍は「友達作戦」と銘打って活動しているとのことでした。

4月5日（月）には多賀城市と友好都市関係にある太宰府市の井上市長が直接多賀城市に来て、義援金などを届けに来て下さいます。これまでも太宰府市、天童市、奈良市の友好都市をはじめ、あやめサミットや全国史跡整備市町村連絡協議会に加盟している自治体などからもたくさんの支援をちょうだいしていますが、日ごろの絆を大切にしていくことの重要性を強く感じたところです。

本日も、国土交通省や自衛隊、警察、消防など、様々な関係機関の協力をいただきながら支援活動を行います。一期一会の気持を忘れずに、良き関係を築きながら復興に当たっていききたいという意を強くしたところです。

今日も一日頑張っていきましょう。

国土交通省から

- ◆ 仙塩浄化センターの排水ポンプについては、24時間フル稼働しています。
- ◆ 八幡雨水ポンプ場の排水ポンプについては、現在水位が下がっているため待機していますが、雨が降ったりして水位が上がったら、また稼働する予定です。
- ◆ 国道45号の被災した車両については、4月上旬を目途に撤去する予定です。

自衛隊から

- ◆ 本日も行方不明者の搜索活動を行います。
- ◆ 本日も前日同様の給水と給食支援を行います。

警察から

- ◆ 昨日、多賀城市内での遺体の発見はありませんでした。本日も継続して行方不明者の搜索活動と管内治安維持のためのパトロールを行います。
- ◆ 昨日夜から、4月7日（木）まで新潟県警からパトロールの支援を受けております。
- ◆ 多賀城市内の信号機については、現在21基が滅灯しておりまして、早期復旧を目指しています。

消防署から

- ◆ 昨日5件救急搬送しました。
- ◆ 昨日、危険物の除去要請が5件あり、対応しました。また、桜木飲食店街の南側の堀に放置されていたドラム缶18缶を回収しました。
- ◆ 防火水槽14基を昨日チェックしたところ、全て問題はありませんでした。
- ◆ 本日も危険物の撤去作業と防火水槽のチェックを行います。

消防団から

- ◆ 全分団自宅待機としています。

市役所から

総務部から

- ◆ 避難所の再編について、8箇所の小・中学校と八幡公民館を社会教育施設（文化センター、総合体育館、山王地区公民館）に統合することについては、今日と明日で避難者に説明を行う予定です。
- ◆ 水道が昨日午後から本格給水となりましたが、下水道の汚水噴き出しの問題もあるので、市役所と避難所は、大便を仮設トイレ使用に制限させていただきます。
- ◆ 試験通水から昨日午後2時より本格通水となり、飲用可能となったことから分団による広報を行いました。これにより、市内85%が通水しました。残り15%についても一日も早く通水できるよう全力を尽くします。
- ◆ 昨日から開始した総合相談窓口については、整理券を発行し100人で締め切りましたが午後5時過ぎまでかかりました。
財務局や弁護士、社会福祉協議会事務局職員も相談にあたっていますが、市の担当職員を当初の15名から28名に増員して対応しています。